

2021年4月28日

郵船出光グリーンソリューションズ株式会社

ボイラー制御最適化システム「ULTY-V plus」が北陸電力の  
超臨界圧変圧貫流ボイラー向けに 4 基同時採用

郵船出光グリーンソリューションズ株式会社※(本社：東京都品川区)は、このたび、北陸電力株式会社の大型発電設備である超臨界圧変圧貫流ボイラー向けに ULTY-V plus の 4 基同時受注致しました。

超臨界圧変圧貫流ボイラー向け ULTY-V plus の販売実績は国内外で 12 基となります。

「ULTY-V plus」は、AI（人工知能）を活用することで、燃料投入量調整や蒸気圧力調整などの一連の動作を「自己計測」、「自己分析」、「自己判断」で行う完全自己完結型制御システムです。発電所や工場で使用されるボイラーに装備することで、最適な運転を実現します。近年は再生可能エネルギーの一つであるバイオマス発電用ボイラーにおいても導入実績を伸ばしています。

今回の「ULTY-V plus」の導入により、燃料使用量が削減され、CO2 排出量は 4 基合計で約 10 万トン/年の低減となる見込みで、経済性向上と環境負荷低減が期待できます。

当社はこれまでに 100 基を超える販売導入で培った ULTY 技術を中心とした、AI 技術を駆使し、周辺設備向けの効率改善技術を含めた統合型最適化システムの開発を推進します。

郵船出光グリーンソリューションズは、これからも、お客様の声に耳を傾け、低炭素社会に向けた製品づくりに努めてまいります。

※国内および中国・台湾・ベトナムなどへの「ULTY-V plus」販売強化を目的として 2019 年 3 月設立

出資:出光興産株式会社、郵船商事株式会社、日本郵船株式会社

事業内容:ボイラー制御最適化システムに関する販売事業、改良開発事業、コンサル事業他

URL:<https://nyk-idemitsu-gs.co.jp/>